

H29.8.9丸瀬布地域まちづくり会議

柳田、谷口、能正、佐竹、須藤、鈴木

資料 1-2

ゴミ収集

資源 ゴミの回収 2・4ではなく 1・3・5は(ほしい)	ゴミの日かい 回収 少ない 運賃が少ないと
---------------------------------------	--------------------------------

合併前から
の?
同じ町なのに

- ゴミ収集の回数の違いは、サービスの格差（不公平）
- 他地域との情報が共有されていないため、これまであまり問題にならなかった?
- 経費がかかるものはサービスが統一できない?

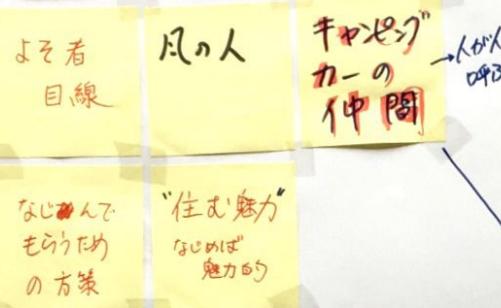
スポーツ

スポーツ団体 交流	スポーツ交流 スポーツスクール
--------------	--------------------

少子化に伴い少年団活動がだんだん困難に…

ひと

人口減少	高齢化	若者の減少
------	-----	-------



→丸瀬布は、仕事と自宅の往復では“住む魅力”が伝わらない、駄菓子でもううたうのが筆がほしい

商店街

商店の減少	商業の減少
-------	-------

遠隔での飲食
街の注
駐車場
確保

→特に夜間、
市民センターも活用してい

公共交通

交通バス事業 本数を増加	交通の便が悪 い	白瀧まで バスが走らない
-----------------	-------------	-----------------

待ち時間
をすこし
場所
(駅前)
→図書館が用意と行くところが多い
町民センター
周辺の
交通
どうなる?

活性化

観光活性化
地域の魅力を発信

伊余牛
銚子山の
活用

上式利
大規模
道の駅

農業振興

→耕作放棄対策など

白瀧↔遠軽
生駒原
まざり景観を高
キレイに。花火大会を盛大に。

道の駅で
キャンピングカーに
特化して魅力
づけしては?

3つを組み
3年で1回で
ローテーション。
もっと盛大に

HPが
古くさい

遠軽の町の中
街灯が暗い

→ICおりた時…
丸瀬布では暗い気が

医療

子供の医療費 (負担しない) の無償化	丸瀬布厚生病院に 遠隔厚生 病院も 不安
---------------------------	-------------------------------

- 丸瀬布は元々病院を核に高齢者があつまる町づくりをしてきたが、再構築しなければ…
- もう少し連携を取るといつがいい
- 前は他の地域から患者来ていたが少なくなった。